

かごしま・島交流の会

かごしま・島交流の会とは

かごしま・島交流の会は、薩南諸島と都市圏の交流活動を行なっている民間団体および個人有志によって結成されました。鹿児島島の島々の「移住・交流・観光」の促進とネットワーク作りをめざしています。

2008年4月より始まった「かごしま移住・交流ワークショップ in 遊楽館」を通じて、島々と都市の交流活動を行っている在京の民間団体の輪が生まれました。そして、2008年12月、島交流の会が立ち上がりました。今年5月にはホームページ(ブログ)も開設しました。

現在の構成

ヨロンピア計画実行委員会(与論島)、えらぶ移住支援センター(沖永良部島)、NPO法人トカラ・インターフェイス(トカラ列島)、NPO法人屋久島移住ネットワーク・緑の風(屋久島)、種子島U・Iターンサポートセンター(種子島)、以上の団体の他、奄美大島、喜界島などの出身者、在住者、愛好者等個人と企業



薩南諸島について

与論島から三島まで薩南諸島の人口は約17万人(内奄美群島は約12万人)、面積は2360km²(奄美は1240km²)。鹿児島県の人口171万人の約1割を占め、面積は県土の4分の1です。奄美と種子屋久の島を全部合わせると大阪府や東京都より大きくなります。薩南諸島は、人口は少なくとも広いのです。

島元気プロジェクトとは

人口減少時代を迎えて離島の過疎化が進んでいます。観光客数は増えたとしても、就職先の少なさや不況の影響で、地域の疲弊は進んでいます。それらを乗り越え、島々の特性を生かした発展の道はないでしょうか？ 自然と伝統を守りながら島を元気にしていく方法は見つけれられないのでしょうか？

島を元気にしたいという想いは、島内だけでなく都会の島出身者の中にも満ち溢れています。その想いを何とか形にできないものかと、島元気プロジェクトをスタートすることを考えました。島々の「移住・交流・観光」を活発にするために、一緒に活動しませんか？

かごしま・島交流の会 ホームページ
<http://shimakouryu.iju.jp/>
E-mail shimakouryu@iju.jp